

JA しまねびより

2020

8

August
Vol.53

特集 第6回通常総代会



JAグループは積極的にSDGsに取り組んでいます。



JALまね やすぎ地区本部版



2020

JAしまね第6回通常総代会を6月28日(日)、浜田市の石央文化ホールで開催しました。



新型コロナウイルス感染症対策として、座席の間隔を空けたステージの様子。

今年で第6回を数える通常総代会は初めて西部地区での開催でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため書面での決議を推奨することとなり、例年に比べると参加人数が大幅に少ない総代会となりました。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 浅日総代 (左) 上田総代 (右)

当日は、総代定数1,000人(欠員22人)に対し、953人(本人出席46人、委任状0人、書面出席907人)の出席。議長団に、浅日進美総代(出雲地区本部)、上田文雄総代(島根おおち地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川組合長は「今年度は第2次中期経営計画と第2次農業戦略実践営農計画の第2年目として、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の三本柱を基本目標に掲げ、更に自己改革を実践していく。この自己改革を着実に進めていくためには盤石な経営基盤を確立する必要がある、更なる信用共済事業の改革と営農経済事業の改革にも取り組んでいく。特にこの度策定した営農・経済事業改革基本方針に沿って3カ年の計画で改革を進める」とあいさつをしました。

また、昨年退任された役員の皆様について、組織運営の強化ならびに地域に根ざした協同組合の発展へのご尽力に対し、功労者表彰を行いました。

営農・経済事業改革基本方針をまとめた「営農・経済事業改革の取り組み(令和2年度)」はJAしまねホームページにてご覧いただけます。



組合員の状況

① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	64,436	780	2,265	62,951	
	法人	農事組合法人	230	11	4	237
		その他の法人	219	22	10	231
	計	64,885	813	2,279	63,419	
准組合員	個人	163,410	2,868	3,327	162,951	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	23	—	1	22	
	その他の団体	1,836	15	38	1,813	
	計	165,269	2,883	3,366	164,786	
合計		230,154	3,696	5,645	228,205	

② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,485,660	320,494	596,754	16,209,400	
	法人	農事組合法人	26,565	232	189	26,608
		その他の法人	33,635	606	3,896	30,345
	計	16,545,860	321,332	600,839	16,266,353	
准組合員	個人	5,725,981	344,520	239,191	5,831,310	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	2,111	13	18	2,106	
	その他の団体	93,718	773	2,042	92,449	
	計	5,821,810	345,306	241,251	5,925,865	
処分未済持分		145,015	136,195	145,015	136,195	
合計		22,512,685	802,833	987,105	22,328,413	

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円
 (2) 当期末払込済出資総額 22,328,413,000円

財務・事務成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第5事業年度 平成30年度	第6事業年度 令和元年度	
財務	事業利益	1,628	474	
	経常利益	2,594	1,987	
	当期剰余金	1,869	992	
	総資産	1,113,478	1,114,801	
	純資産	79,235	77,103	
信用事業	貯金	977,670	976,761	
	預金	522,005	539,985	
	貸出金	298,851	286,465	
	有価証券	国債	155,212	150,038
		その他	78,123	70,673
	その他	77,088	79,365	
共済事業	長期共済保有高	3,438,480	3,313,661	
	短期共済新契約掛金	9,805	9,615	
購買事業	購買品供給高	33,915	32,091	
販売事業	販売品販売・取扱高	37,752	38,694	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。
 (注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計

令和元年度(第6事業年度)剰余金処分案

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,164,545,699
2. 剰余金処分額	1,581,322,100
(1)利益準備金	200,000,000
(2)任意積立金	1,160,000,000
農業振興積立金	200,000,000
農業災害積立金	200,000,000
教育研修充実積立金	150,000,000
信用事業システム開発積立金	200,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	10,000,000
施設等更新積立金	200,000,000
(3)出資配当金	221,322,100
3. 次期繰越剰余金	583,223,599

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合です。
 (注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額49,624千円と、地区本部業績還元のために繰越額100,000千円が含まれています。

令和元年度 主な事業活動と成果

販売事業

令和元年度は、第2次「農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、県や市町村、関係機関と連携し、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

米穀は令和元年産の島根県における水稻の作況指数が99（前年103）となり、主食用の収穫量は85,500トンで、前年産比4,600トンの減少となりました。また、元年産米の集荷数量は令和2年3月末現在で35,300トンとなり、出荷契約に対する集荷進度は87.5%、前年対比では91.5%となりました。

園芸

デラウェアは、出荷ピークが当初予定の6月中旬となったことや、県外後続産地や果樹競合他品目の出荷出遅れも重なり、販売単価目標の1,300円/kg（税別）に対し、過去最高の1,327円/kg（税別）となりました。

西条柿は、9月以降の高温・降雨により後期落果や樹上軟果があり、出荷数量は前年を上回ったものの、単価は前年を下回りました。



畜産

雌牛保留や増頭対策を実施し、酪農と連携した和牛子牛の増頭に努めました。酪農は、乳用初妊牛導入等に取り組み、前年を上回る受託販売数量（前年比101.7%）および受託販売額（前年比104.9%）となりました。



資材

肥料・農薬については、品目集約による価格低減を図り、組合員へ還元しました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

信用

貯金については、総合事業体であるJAの強みを生かし、島根県内の特産品を使用した加工品をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。



共済

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組むとともに、「JAしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

また、令和2年3月1日より、地区本部金融共済部を廃止し統括支店に機構改革を行い、一部の業務を本店に移行することで、業務の効率化を図りました。

くらしの活動

豊かでくらしやすい地域づくりのためのふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJAを結び取り組みとして、青年組織、女性部をはじめ組合員や地域住民など幅広い参加・参画（アクティブ・メンバーシップ）を促進し、農協運動の活性化に努めました。



令和2年度 事業方針

農業振興

方針

令和2年度は「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の第2年度目として、令和3年度目標に掲げた販売高416億円に繋がるよう、初年度の成果と反省を踏まえ、島根農業のモデルとなる経営形態を提案することにより農業戦略を明確にし、多くの組合員がJAに結集することで「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現につながる目標の達成に向けて取り組みます。

また、JAしまねがリーダーシップをとり、更に組合員の経営基盤の強化を進め、島根県が目標に掲げた「農業産出額目標730億円」「生産農業所得目標300億円」の目標達成に向け取り組みます。

重点事項

- ① 新規就農者を含む地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営管理支援
- ③ JAの総合力を発揮した事業承継支援の実施
- ④ 農作業等の安全・安心対策
- ⑤ 営農指導での生産者貢献

- ⑥ 農業振興支援事業の実施
- ⑦ 「重点推進5品目」の拡大を核とした水田での園芸振興の推進
- ⑧ 主食用米の「きめむすめ」「つや姫」への品種誘導
- ⑨ 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み
- ⑩ 担い手の労力軽減の取り組み

全 般

くらしの活動

JAくらしの活動は、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に關する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめます。

また、活動を通じて組合員・地域住民など幅広い参加・参画(アクティブ・メンバーシップ)を促進し、農協運動の活性化・地域づくりにより、「食と農を基軸として地域に根差した協同組合」を目指します。

家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用するとともに、事業間の連携や役員が一体となった取り組みを展開します。

広報活動では、「JAしまねの良質なイメージ定着化」を広報方針とし、組織的・計画的な取り組みをす

すめ、「食」と「農」、「協同組合」の価値や情報、自己改革をはじめとするJAの諸活動を積極的に発信し、地域農業や協同組合活動に関する情報共有と理解促進に取り組みます。

販売事業

しまねブランド商品として市場や卸に頼らない県産農畜産物の販売の強化に取り組みるとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、より

一層のサービスの充実に努めます。

信用事業

総合事業の強みを活かして他業態と差別化した価値を提供しつつ、コスト削減につながる事業見直しにより持続可能な収益構造を構築し、農業・地域から一層必要とされる存在を目指します。

共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開するため、地域密着の事業活動である3Q訪問活動を通じて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供及び「農業リスク診断活動」を実践し、一層の「信頼」を高めるとともに、次世代・次々世代など新たなJAファン(理解者)づくりにより事業基盤の維持・拡大を図ります。

また、高位均質で満足度の高いサービスの提供、適正・迅速かつ効率的な事務処理の実施及びJalnet's(※1)の全面活用により事業の効率化・機能強化を図り組合員・利用者ニーズに応えます。

※1 「Jalnet's(ラフレツ)」とは、保障のご提案や共済契約のお申込みをペーパーレスで行うことができる携帯用タブレット端末の呼称。

功労者表彰名簿 〈令和元年6月退任の皆様〉

役員への就任以来、組織運営の強化ならびに
地域に根ざした協同組合の発展に寄与された功績を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等	表彰者名	在任時の役職	選出地区等
竹下正幸	(代表理事組合長)	石見銀山	福田賢治	(理事)	雲出
金本力忍	(常務理事)	本店	池田豊	(理事)	雲出
坂本忍人	(常務理事)	本店	石飛忠宏	(理事)	雲出
新藤正人	(常務理事)	本店	後藤政司	(理事)	雲出
井田満司	(常務理事)	本店	山根由美	(理事)	雲出
上加祐樹	(常務理事)	本店	多々納剛人 ^{※1}	(理事)	雲出
井上博樹	(常務理事)	雲南	片寄利行	(理事)	斐川
川上宗悟	(常務理事)	いわみ中央	星野尊史	(理事)	斐川
川上悟司	(常務理事)	くにびき	坂根重治 ^{※2}	(理事)	石見銀山
上田幸敏	(常務理事)	雲南	下垣忠文	(理事)	島根おち
上金阪知保	(常務理事)	隠岐	本田誠次	(理事)	いわみ中央
清水雅美	(常務理事)	隠岐とうぜん	森井和朝	(理事)	いわみ中央
吉田博幸	(常務理事)	出雲	安永友行	(理事)	西いわみ
岩佐重信	(常務理事)	石見銀山	山根哲朗	(理事)	西いわみ
小西圭二	(常務理事)	島根おち	佐々木貴裕	(理事)	本店(青年)
石橋敦至	(理事)	くにびき	徳田マズエ	(理事)	本店(女性)
池田光郎	(理事)	くにびき	松浦宗和	(表勤 監事)	表 監事
周藤近光	(理事)	やすぎ	谷田芳和	(監事)	監事
秋間敬二	(理事)	雲南	青木敏男	(監事)	監事
高橋正和	(理事)	雲南	岡本利茂	(監事)	監事
早川山莊	(理事)	雲南			
景飯國一	(理事)	雲出			

※1 平成31年1月31日退任 ※2 平成30年3月31日退任

第6回総代会



Q 地区本部で行われた総代説明会で、最低でも1%程度の出資配当ができるよう努めると回答があった。今後も努力していただきたい。

A 令和元年度については成果を残すことができませんでしたが、経営状況は非常に厳しくなっています。出資配当がきちんとできるよう、特に信用共済事業と営農経済事業の改革に取り組み、総代や理事の皆さんと相談しながら健全経営に向けて努力して参ります。

Q JAも他の金融機関同様に、どんどん店舗を縮小していくのか。将来について大変不安を持っている。

A 信用事業の収益が厳しくなっており、組合員へのサービスをいかに効率的にやっていくかを考えています。出来る限り店舗を残したいですが、見直しをしなければ全体の収支が厳しくなります。店舗のあり方については、本店と地区本部とで重々に議論をして結論を出していきます。

Q 販売事業の米について、2段階での買取手法とはどのようなものであるか、その成果をお聞きしたい。

A 令和元年産の場合でいうと、6月末までは共同計算で集約し、6月末段階での在庫分については、その時点の価格で一括JAが買い取って早期に全体を精算するというシステムです。2段階での買取手法について、生産者の皆様に1円たりともロスの無いような手法に変えたことで成果は出ていると思っています。

Q 購買事業の生産資材について肥料や農薬の価格が下がったとは感じない。流通面での改革が必要なのではないのか。

A データを取ると、決して農協が全体的に高いわけではなく、農協の方が安い品物も多くあるというデータも出ています。今後も他業者の価格動向の調査を続けながら、価格引下げの努力を続けていきます。また、物流の問題等も避けては通れない課題です。店舗のデジタル化等のシステム導入も検討しながら、皆さんの期待に沿えるよう努力して参ります。

このほかにも
幅広くご意見を
いただきました。





隠岐女性部

隠岐女性部は、平成29年4月23日をもって活動を休止していましたが、昨年5月27日の総会を経て部員7名により活動を再スタートしました。始まったばかりということもあり、今後の活動のためにまずは現在の部員同士の親睦を深めることを第1の目的とし、第2の目的として新たな部員の加入を目標に掲げ活動しています。

昨年は島外視察・研修を行い、その中でくにびきの女性部員さんが活動をしておられる加工施設を見学させていただきました。くにびき女性部の活動の一部について知るとともに、視察・研修全体を通して親睦を深めることもできました。

今年度は活動自粛ということもあり、今のところまだ活動はできていませんが、対策をしっかりと行い、今できることを部員の皆さんと考え取り組んでいきます。



一所懸命青年連盟



JA YOUTH

もりおか
盛岡

わたる
涉さん

JAしまねやすぎ青年連盟

大阪府から1ターンしてきた盛岡涉さん(31)は、安来市広瀬町西比田で就農して2年目になります。子供の頃から植物が好きでそこから農業に興味をもち、大学生の時に経験した農作業の住み込みのアルバイトをきっかけに、農業を生涯の仕事にしたいと決めたそうです。大学卒業後は一旦就職し、働きながら就農地を探していたところ、有機栽培に取り組む安来市が気になり、地域おこし協力隊制度を活用して移住を決められました。

現在は、メロンをハウス3棟とミディトマトをハウス1棟栽培し、水稻育苗やドローン防除等の受託作業も行っています。今は8~9月にかけて出荷するメロンの管理に奮闘しており「品質・収量に未だ課題があるので、それをクリアするのが目標」と日々頑張っています。

農青連には研修先の方に「他の農家とのつながりができるから入ってみたいか?」と誘われて加盟し、地区の文化祭等に仲間と参加しています。今後の抱負として「農青連はいろいろな方と関わりがもてるので、お互いの強みを活かし、消費者の皆さんへ良い物を届けたい」と話してくれました。



あなたもチャレンジ 家庭菜園

エンドウ

マメ科の連作に注意

エンドウには若いさやを食べるサヤエンドウ、実が大きくなり、みずみずしいさやのスナップエンドウ、そして若く充実した豆を取る実取りエンドウがあり、それぞれ目的に応じた品種を使います。



園芸研究者 ● 成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に
記事を作成しています。

品 種 サヤエンドウでは、「ニムラ白花きぬさや」（みかど協和）、「砂糖エンドウ白星」（松永種苗）など、スナップエンドウでは、「ニムラサラダスナップ」（みかど協和）、「スナック753」（サカタのタネ）などがあります。

畑の準備 マメ科野菜は、同一の畑で連作すると生育障害が出やすく、4～5年はマメ科を入れていない畑を選びましょう。種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料（NPK各成分で10%）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40～50cmの畝を作ります（図1・2）。

図1 畑の準備1

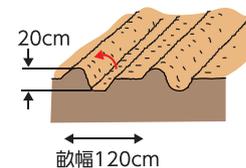
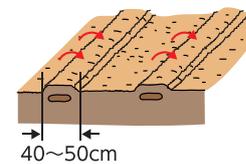
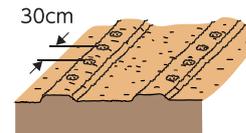


図2 畑の準備2



種まき 一般地では10月中旬～11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないことが大切です。じかまきでは、株間30cm程度、1カ所4～5粒をまきます（図3）。発芽の頃に鳥害を受けやすいため、不織布をべた掛けして保護します。発芽がそろったら2本を残し、他は間引きます。なお、小さなポットで育苗して、本葉2枚の頃、畑に植え付けることもできます。

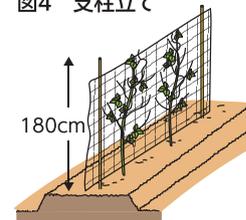
図3 種まき



追 肥 春先に生育の勢いが良くなり始めた頃と開花始め頃にそれぞれ化成肥料を畝1m当たり10g程度、スナップエンドウ、実取りエンドウではさらにさやの肥大期にも同様に追肥します。追肥後は株元に土寄せをしておきます。

支柱立て 早春から生育が盛んになり、つるあり種ではつるを絡ませるため支柱を立てネットを張ります（図4）。

図4 支柱立て



病害虫の防除 さやができる頃からハモグリバエが多発しますので、マラソン乳剤などを使用基準に従って防除します。うどんこ病には、カリグリーンなどの農薬で予防します。

収 穫 サヤエンドウは、子実の肥大が始まる頃で、開花後15日前後、スナップエンドウはさやが鮮緑色で豆が肥大して断面が円形となる開花後25日前後です。

健康 散歩

けんこうさんぽ



お口の中を健康に

口の中（以下、口腔と称す）の状態は、全身の健康を保つためにとても重要な指針となります。特に、健康寿命と口腔には密接な関係があると言われています。

健康寿命とは、日常で介護を必要とせずに自立した生活のできる期間を指します。

厚労省も、運動や食習慣などを改善することで、健康寿命を延ばす事ができると提言しています。しかし、高齢になると、どうしても認知症や寝たきりといった問題が生じます。この問題に口や歯の健康が深く関わってくるといいます。又、様々な研究で、脳卒中や心臓病、糖尿病などの発症と悪化にも関わっており、自分の歯がたくさん残っていると、全身疾患のリスクが低く、長生きになるというデータも報告されています。

口の中のケア（以下、口腔ケアと称す）は虫歯や歯周病の予防だけでなく、唾液の分泌、口臭の予防、ひいては誤嚥性肺炎の予防をする効果も期待できます。口腔内の状態によって病気や不調を改善できると言われ、中でも、歯を失うと、発音の低下や筋肉の偏りによる肩凝りや頭痛など、急に身体に様々な症状が出たり、生活習慣病の発症率が高くなったりするといわれています。このようなことから、健康を守るため口腔ケアは大切なケアの1つです。

いつも行っている歯磨きやうがいに加え、①顔の表情を作る筋肉や、口の周りの筋肉を鍛える。②舌の運動をする。③唾液腺のマッサージで唾液の分泌をスムーズにする。といった嚥下体操も取り入れた口腔ケアもお勧めします。

歯の健康と、口腔機能の維持・健康で食生活に変化をつけて健康寿命を延ばしていきましょう。



JA島根厚生連

第6回地区本部 総代説明会 開催



やすぎ地区本部は6月22日、わかさ会館で第6回地区別総代説明会を開催しました。当日は、新型コロナウイルスの感染症対策のため密にならないよう、午前と午後に分けて実施し、総代77人のうち61人に出席していただきました。

総代説明会では、第6回通常総代会の資料説明とやすぎ地区本部の令和元年度事業報告と令和2年度事業計画の説明を行い、その後様々な意見・要望をいただき、地区本部役員と本店役員より回答を行いました。また、近年のJA事業をめぐる様々な情勢変化に対応するため、同地区本部での事業改革に向けた方向性（案）も説明し、今後もより一層の経営基盤の安定を図るとともに、組合員の皆様から選んでいただけるJAであり続けるため、役職員一丸となって取り組んでいきます。

やすぎ地区本部 令和2年度事業計画<基本方針>

JA自己改革の目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けた取り組みを進めることを基本とし、行政機関等と連携した新規就農者の育成や農業法人の設立・運営支援、安全・安心な農畜産物の生産販売等に引き続き取り組みます。また、地域における健康な暮らしのお手伝いとなるよう健康管理活動にも継続的に取り組みます。

そして、人口減少や農業従事者の高齢化の進展、資金運用環境の悪化等の環境下において持続可能な組織・経営基盤が確立できるよう、引き続き組合員加入促進運動に取り組むとともに、効率化と集約化及び事業収支の改善等の観点による事業の見直しをすすめます。

組織概要

(令和2年3月末時点)

組合員数 (単位:組合員数)	正組合員	5,529
	准組合員	8,050
役員数	理事	2人(うち常勤1人)
	地区運営委員	21人
職員数	正職員	143人
	その他	97人

令和元年度 財務・事業実績

(単位:千円)

区分	項目	金額
財務	事業利益	281
	経常利益	94,860
	当期剰余金	52,415
信用事業	貯蓄金	67,737,817
	貸出金	18,757,081
共済事業	長期共済保有高	236,320,880
	短期共済新契約掛金	581,872
購買事業	購買品供給高	1,495,231
販売事業	販売品販売・取扱高	3,012,291

大型特殊免許（農耕車限定）取得講習会開催



やすぎ地区本部は6月22日から25日の4日間、やすぎ担い手支援センターで大型特殊免許（農耕車限定）の取得に向けた講習会を開催しました。講師はTACがつとめ、市内の営農組合や新規就農者等総勢21人が受講しました。受講者は1時間程度の座学講座を受けた後、実際に大型トラクターを運転。模擬コースで練習を行い、走行や基本操作の確認、試験のポイント等を学びました。

近年、営農組合や大規模農家において大型機械の導入が増加しており、組合員からの要望と大型機械を安全に使用してほしいという思いから、毎年講習会を開催しています。また、今年から道路運送車両法の基準緩和に伴い、農作業機を装着しての公道走行が認められたことから、大型特殊免許が必要となる場面が増加します。その

ため、年2回だった講習会を7回に増やし、組合員の免許取得に対する支援を強化しました。講習会を終えたTACは「より多くの組合員に免許を取得していただいて、大型機械を安全に使用してほしい」と話しました。

コロナ応援企画 市内の各施設に花卉を寄贈・展示

やすぎ花卉部会は「コロナ応援企画」として、新型コロナウイルスで苦しんでいる方へ「エール」を贈るため、7月14日に安来町の安来市庁舎と7月22日に古川町の温泉施設「夢ランドしらすぎ」へ花を寄贈しました。

この企画の目的は3つあり、1つ目は、新型コロナウイルスの影響を受け、厳しい経営状況に置かれている花農家から部会が花卉を購入して経営を支援すること。2つ目は、同じく影響を受けている観光業や温泉施設等に花卉を寄贈し、同じ困難に立ち向かう方へ「エール」を贈ること。3つ目は、寄贈した花卉を展示することで、花を通じてより多くの方が穏やかな気持ちや元気になってもらうことです。

各施設への展示は、安来市農林振興課の協力のもと実現し、展示当日は生産者が自ら花を生け、夏らしく爽やかなイメージに仕上げました。同部会の足立昌俊部会長は「多くの方に展示品を見ていただいて、私達も頑張っているよと伝えたい」と話しました。



トルコギキョウ出荷本格化



やすぎ花卉部会は7月9日、利弘集荷所で出荷が本格化してきたトルコギキョウの目合わせ会を開き、部会員は草丈や花の輪数等の出荷規格を確認しました。他にもキレイに見せるための調製方法や鮮度保持等も確認し、生産者の意識統一を図りました。

出荷については関西方面の市場を中心に出荷する予定で、SO品種（島根県オリジナル）を中心に、昨年度の販売高660万円を上回る700万円を目標に取り組みます。JAの花弁担当者は「現段階（7月時点）では、需要が高まる盆前も

コロナの影響で見通しが立たない状況。それでも、生産者が丹精込めて育てた花をできるだけ多くの方に届けたい」と話しました。

また近年、出荷用の箱代と送料が上がってきており、出荷費用を抑えるためJAしまねは新たな出荷箱を検討。現在の箱は20～30本しか入りませんが、新たな箱は40～50本入る見込みです。今年は試験的に一部の生産者で取り組み、箱数と運賃の削減に期待します。



安来の元気な子ども達を紹介します！

MIRAI
KIDS

未来の 主役 たち

このみ
渡邊 好望 ちゃん(4さい)
かいしん
凱心く ん(1さい)



人見知りせず誰とでもフレンドリーに接する好望ちゃんは、お調子者の女の子。最近はずルや砂遊びに夢中。また料理のお手伝いもしてくれて、今はお母さんと一緒に包丁の練習をしているみたい。そんな好望ちゃんは将来アイスクリーム屋さんになることが夢なんだって。

お姉ちゃんと一緒に好きなミカンを食べている凱心くんは、乗り物（重機）が大好きな男の子。また「となりのトトロ」も好きで、よくDVDを見ているんだって。あと、最近成長を感じるところは、自分の意思やこだわりが強くなってきているところなんだって。

そんな2人はケンカもするけど、離れているとお互いを探し合っている仲よし姉弟でした。

～お父さん・お母さんより～

「いつもたくさん笑わせてくれる、このちゃんとかいちゃん。2人のおかげで毎日がとっても楽しいよ!!これからたくさん笑って、ケンカもして、元気いっぱい成長してね♥2人がどんな風に大きくなるのかとっても楽しみです!!」

福祉サービスセンターだより

元気に過ごすために！



デイサービスふれあいは、住み慣れた我が家で安全な日常生活維持ができるようにと、さまざまな軽体操を取り入れています。また、皆さまがサービスご利用の場で、趣味や特技を活かされることをご本人の楽しみとなり、日々の生活意欲向上になるのではとコミュニケーションを大切にしながら、サービス提供をさせていただいています。



お問い合わせ

JAしまね やすぎ福祉サービスセンター
TEL: 23-8230 FAX: 23-8231

住宅ローン

子育て応援宣言
A0:0DATE Q10EUS6G6E

1 上限金利付きて安心!

将来のご返済額が分からないという不安を解消し、安心してご利用いただけます。

2 子育て世代・お取引状況等により金利引下げ!

お客様の人数・お取引状況等に応じて金利を引き下げます。

3 充実した団体信用生命共済(団信)がご利用いただけます!

万が一に備え、住宅ローンに安心をプラスできます。

パソコン・スマホからも返済シミュレーションができます!

JALまね 住宅ローン



夏の休日ローン相談会

8/23日
9:00-12:00

年金相談会 同時開催!!

事前に電話にてご予約いただきますとスムーズにご相談いただけます。

相談会場、時間につきましては、ホームページでご確認ください。

詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

JAとの取り引きは、これからというお客様もお気軽にご相談ください!

ローンに関するご相談をいただいた方へ
よりぞうバスタオルプレゼント!!

JAまね 

やすぎ地区本部管内の開催情報について

場所：やすぎ支店 (飯島町1205-1) TEL：0854-22-3752

※尚、年金相談会については以下のものをご持参いただければ、詳しいご相談ができます。

- ・ねんきん定期便 ・年金手帳及び年金番号通知書 (ご本人・配偶者)
- ・年金証書 (ご本人・配偶者) ・年金請求書 ・認印 ・年金加入記録のお知らせ等



第12回
講座

女子大レポート

生け花入門 講座

講師

飯塚 生美子 氏



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月以降休校していた女子大を7月に再開しました。当日の講座は「やってみたい講座アンケート」で人気だった「生け花講座」を行い、講師には未生流(庵家)師範の飯塚生美子氏を招きました。学生は生け花の基礎を学んだ後、インサートカップと模様のあるビニール包装紙で花器を作り、花卉の高さや色合いに苦戦しながらも皆さん素晴らしい作品を完成させました。



学生感想

- ◆とても有意義な時間が過ごせました。
- ◆格式高いイメージの生け花を初めて体験しましたが、今回学んだ方法なら家庭でも楽しめそうです。

米施設利用者の皆様へ

米乾燥調製施設の定休日のお知らせ

令和2年度より、米乾燥調製施設について、安全操業並びに急な受入中止を避けるため、下記のとおり定休日を設定いたしましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

2020年9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16 定休日	17	18	19
20	21	22	23 定休日	24	25	26
27	28	29	30 定休日	1	2	3

2020年10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7 定休日	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

お問い合わせ

米穀課 TEL : 0854-23-0417

大切な贈り物には地元のブドウを！



1.5kg箱
(2～3房入り)



2kg箱
(3～4房入り)

※ご注文は9月末まで

今年もブドウの季節がやってきました！安来管内の生産者が丹精込めて作ったブドウをぜひご賞味くださいませ♪

※品種については、シャインマスカット、ピオーネ、クインシーナ等を予定しており、写真と中身が異なる場合がございます。

取り扱い店舗

グリーンセンターひろせ店 (広瀬町広瀬1922-1)	TEL兼FAX: 0854-32-9333
グリーンセンターはしま店 (飯島町426-1)	TEL兼FAX: 0854-23-7288
なかうみ菜彩館 (中海町118-1)	TEL兼FAX: 0854-23-7310

お問い合わせ先

生産流通課 TEL: 0854-28-7800 FAX: 0854-28-6780

『安来の梨』直売イベント開催のお知らせ

今年も梨のシーズンを迎え、JAしまね安来梨選果場では梨の直売イベントを下記の通り行います。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

- 日程 **令和2年**
8月29日(土)～30日(日)
- 時間 **午前10時～午後3時まで**
- 場所 **安来梨選果場**
(下坂田町1027-1)
- 備考 **進物の地方発送を承ります**



お問い合わせ先

安来梨選果場
TEL: 0854-22-3755 (FAX兼)
やすぎ地区本部 生産流通課
TEL: 0854-28-7800 FAX: 0854-28-6780

ご来場の方に、進物を定価の『500円引き』で販売！
この機会にぜひご利用ください。

水災の保障は万全ですか？



出典: J A 共済連



出典: (財)消防科学総合センター

想定外の出費に備える安心な保障を!!

いえ と 家財・家具 の保障は **建物更生共済 むてきプラス** & **建物更生共済 My家財プラス**

80㎡平屋の建物に、床上40cmの浸水が発生… (下記は仮の損害額)

ご契約内容: 火災共済金額1,000万円(建物、家財とも)、実損てん補特約付(建物のみ)
臨時費用支払割合30% 再取得価額1,000万円(建物、家財とも)

すべての畳の交換と消毒が必要に…

損害額 **300** 万円

建物更生共済
むてきプラス なら…

風水災等共済金 300万円
臨時費用共済金 90万円

共済金合計 **390** 万円

家財家具の修理と交換が必要に…

損害額 **700** 万円

建物更生共済
My家財プラス なら…

風水災等共済金 700万円
臨時費用共済金 210万円

共済金合計 **910** 万円

被害内容によっては、建物の被害よりも
家財家具の被害の方が大きくなる可能性があります。

くるま の保障は **自動車共済の車両保障**

車両共済価額の範囲で **自然災害** による **修理費** も **保障!!**

※ご契約のお車が全損となった場合には、臨時費用(車両共済金額の10%<20万円を限度>)をお支払いします。
また、車両保障における全損とは、ご契約のお車が滅失した場合、または修理費が共済価額以上となる場合をいいます。

※自然災害は地震・噴火またはこれらによる津波を除きます。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

20320320174

お問い合わせは
最寄りの **各支店** まで

年金友の会グラウンドゴルフ大会中止のお知らせ

平素よりJ Aしまねやすぎ地区本部をご利用いただき、誠にありがとうございます。
さて、未だ猛威を振るう新型コロナウイルスの影響を踏まえ、例年開催しております「年金友の会グラウンドゴルフ大会」を中止することになりました。組合員やそのご家族の皆様方の健康に配慮した処置ですので、何卒ご理解をお願いいたします。

年金友の会事務局 TEL：0854-22-3752

9月の外務日は
16日(水)・17日(木)
担当職員がお伺いします。

人事異動

◎退職（令和2年7月31日付）
▼遠藤彰一

税務相談会日程

- 安来東支店 9月2日(水)10時～12時
- 伯太支店 9月2日(水)13時30分～15時30分
- 広瀬支店 9月18日(金)10時～12時



市況動向

島根中央子牛市場
(単位：円・頭)

種別区分	地区区分	安来地区	伯太地区	広瀬地区	地区平均	中央市場
雌	平均価格	694,100	-	-	694,100	656,150
	頭数	1	0	0	1	68
	最高価格	694,100	-	-	694,100	1,553,200
ヌキ	平均価格	655,431	636,533	574,514	628,339	656,857
	頭数	13	3	7	23	112
	最高価格	755,700	728,200	631,400	755,700	935,000
総平均価格		658,193	636,533	574,514	631,079	656,590
合計頭数		14	3	7	24	180

7月子牛市場県外移出頭数

	山口県	宮崎県	鳥取県	佐賀県	兵庫県	徳島県	滋賀県	その他	合計	県外移出率
雌	13	0	10	5	3	8	7	14	60	52.63%
去	31	24	0	4	5	0	0	16	80	41.88%
合計	44	24	10	9	8	8	7	30	140	45.90%

肥育センター5等級評価牛（7月出荷分）

血統	種別	枝重	格付	BMS
久茂福-茂重桜-平茂勝	去勢	511.8kg	A5	10
勝早桜5-美津照重-第2平茂勝	去勢	492.8kg	A5	10
恵茂勝-美津福-茂重桜	去勢	430.2kg	A5	9
美津百合-芳之國-美津照	去勢	437.2kg	A5	9

隠岐“反落”、西部・中央“反発”

令和2年7月の全国主要子牛市場平均価格（全農・畜産生産部7月8日現在速報）は雌622千円（前月比101%）、去勢712千円（前月比105%）で“反発”の取引きとなっています。

本県7月の子牛市場は隠岐・西部・中央で開設し644頭の取引きがあり、平均価格は隠岐499千円（前回は65千円安）で急落、西部600千円（前回は41千円高）、中央657千円（前回は53千円高）でいずれも“反発”の取引きとなりました。

中央市場では極端な過肥、発育の悪い牛が多く見られた月でした。

枝肉相場においては、新型コロナウイルス感染症による外出自粛要請は解除され牛マルキンの全国的な発動、算定方式の見直しなどの各種支援があるものの、大都市ではクラスター感染による第2波が懸念され、また7月から始まるギフト市場の縮小傾向がさらに進むほか、ソーシャルディスタンスによってギフト売り場の展開に制限が出る可能性など、劇的に流通が改善することは無いために、引き続き厳しい枝肉相場が続きそうです。畜産生産者・関係者も自らのこととして和牛肉消費に協力し、一丸となってこの難局を乗り越えましょう。

CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA～Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ

1	5	8		14		21
		D				
	6			15	18	
2			12		19	
					A	
		9		16		
3	7		13		20	
4		10		17		
		11				B

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で
利用することはありません。

タテのカギ

- ②俗に赤トンボと呼ばれるトンボ
- ⑤——半島は青森県北西部に位置
します
- ⑦ギターやバイオリンに張ります
- ⑧袋に「おてもと」と書かれてい
る物もあります
- ⑩ホークはタカ、イーグルは——
- ⑫謙遜して「せかれ」と言う人も
います
- ⑭算数の文章題を解くために立て
ることも
- ⑯ギンナンは殻を割り、——をむ
いて使います
- ⑰猫は出したり引っ込めたりでき
ます
- ⑱人体——使って内臓の配置を学
んだ
- ⑲流し台や食器などに使われるさ
びにくい合金

ヨコのカギ

- ①唱歌『虫のこえ』ではガチャガ
チャと鳴いています
- ②写真を並べて入れたり、貼った
り
- ③きつねうどんのメインの具
- ④厳しさの度合いを緩めること。
規制——
- ⑥すしに添えるショウガの酢漬け
- ⑨涼しくなると不快——も下がり
ます
- ⑪ぶどう酒の一つ。ブドウの実の
皮を取り除いて造ります
- ⑬秋桜とも呼ばれる花
- ⑮郵便物に料金分を貼り付けます
- ⑰イチカバチかの——に出た
- ⑲うどんやそば、ビーフンなどの
こと



応募要項

- 応募方法
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番
号、本誌に関するご意見・感想を記入して、
下記宛先にお送りください。
- 賞品
正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全
体）の方に「J A商品券」をお贈りします。
- 当選者発表
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切
〒692-0014 安来市飯島町1205-1
J Aしまね やすぎ地区本部 総務課 「クイズ」係
2020年9月4日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「モウシヨビ」

ハ	ナ	ビ	ス	モ	ウ
サ	ラ	ダ	ス	シ	
サ	ケ	イ	ウ	ク	ロ
シ	ン	シ	モ	ン	ガ
シ	ナ	モ	ン	ジ	ミ
ヨ	カ	レ	シ	ド	リ
ウ	マ	レ	ウ	キ	フ

川柳の広場

最優秀賞

着替え詰め笑いも連れて孫が来る
雲南市 小林多美子様

優秀賞

百姓で 生きる詩あり 老いのペン
出雲市 小白金房子様

反対を した嫁に今 介護受け
浜田市 岩本 静代様

佳作

髪のもも 歩く姿も 母に似る
出雲市 佐藤 勝枝様

種初に 今年の出来を 託します
出雲市 永見 卓様

ボランテア なつかし今は 受ける身に
出雲市 南場 良枝様

朝茶一杯 よばれて今日の 調子良さ
出雲市 三原 捷子様

Aーに 話し掛けられ 会釈する
出雲市 田中 とし様

禍は 試験残して 去っていく
津和野市 田中 とし様

「家の光」では俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集
しています。こちらへ是非ご応募ください！
「家の光」9月号 定価922円
・免疫力アップの生活術
・もしも…に備える災害食レシピ
など、読みどころ満載です。
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。

JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。優秀句（最優秀賞1句、優秀句3句、佳作5句）

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、
Eメールでご応募ください。
※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「JA商品券1,000円分」をお贈りします。



ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査

**ハチ
駆除**

近寄らず、触らず!!
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JALしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥取県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社 / 鳥取県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852



お問い合わせ先

最寄りのJAにお問い合わせください

く に び き地区本部 0852-36-9270
や す ぎ地区本部 0854-28-7200
隠 岐地区本部 08512-2-1133
隠岐どうぜん地区本部 08514-7-8005
雲 南地区本部 0854-42-9133
出 雲地区本部 0853-21-6083

斐 川地区本部 0853-73-9622
石 見 銀 山地区本部 0854-84-9071
島 根 お お ち地区本部 0855-95-3601
い わ み 中央地区本部 0855-22-8823
西 い わ み地区本部 0856-23-0914



島根県立農林大学校 学生募集



令和3年度入学試験実施のお知らせ

令和3年4月入学

農 業 科

有機農業・野菜・
花き・果樹・肉用牛

短期養成コース

修業年限 / 2年

修業年限 / 1年

募集人員 / 45名



林 業 科

修業年限 / 2年

募集人員 / 20名



	試 験 日	出 願 期 間	試験会場
学校長推薦	令和2年10月28日(水)	令和2年9月30日(水)~10月14日(水)	島根県立 農林大学校 (大田市)
一般前期	令和3年2月16日(火)	令和3年1月8日(金)~1月28日(木)	
一般後期	令和3年3月22日(月)	令和3年2月26日(金)~3月10日(水)	
地域推薦	随時	令和2年9月30日(水)~令和3年3月10日(水)	
自己推薦	令和2年10月28日(水)及び29日(木)	令和2年9月30日(水)~10月14日(水)	

詳しくは農林大学校のホームページ、または農林大学校 (☎0854-85-7012) まで。

謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合 代表理事組合長 石川 寿樹



島根産まれの食材レシピ

しまねうれしび



島根県家の光講師 飯塚生美子先生

海老と茄子のフレッシュトマトグラタン



- ・お使いのトースターによって焼き加減が異なりますので、様子を見ながら調整してください。
- ・トマトは加熱によってリコピンの吸収率が高くなり、うま味成分も凝縮され、酸味もやわらぎます。

アレンジ

- ・野菜はズッキーニ、南瓜、じゃが芋、パプリカ等、彩りよく組み合わせてください。
- ・海老をゆで卵やウィンナーに変えても美味しく出来ます。
- ・牛乳を豆乳に変えてもOK!

●材料 (4人分)

- | | | | |
|------------|-------------|----------------|-------|
| 海老…………… | 8尾 | 顆粒コンソメ…………… | 小さじ2 |
| ワイン…………… | 大きじ1 | (固形コンソメの場合1個) | |
| 茄子…………… | 1本 | 小麦粉…………… | 大きじ1 |
| 玉ねぎ…………… | 1/2玉 | 牛乳…………… | 100cc |
| しめじ…………… | 1袋 | 塩こしょう…………… | 少々 |
| ベーコン…………… | 2枚 | ピザ用チーズ…………… | 40g |
| ミニトマト…………… | 20個 (約300g) | バジル (又はパセリ) …… | 適量 |
| バター…………… | 10g | | |

●作り方

- ①海老は殻と背ワタを取り除いて半分に切り、ワインをもみ込む。
- ②茄子は一口大の乱切りにし、塩水に浸けてアク抜きして、水気をきっておく。
- ③玉ねぎは細切りに、しめじは根元を切り落として小房にほぐし、ミニトマトはヘタの部分を取り落としておく。
- ④ベーコンは1cm幅に切る。
- ⑤フライパンにバターとベーコンを入れて炒める。
- ⑥次に玉ねぎ、茄子、しめじの順に加えて炒め、コンソメと塩こしょうで味をつけ、一度火を止める。
- ⑦⑥の野菜に小麦粉をふりかけて混ぜ合わせ、粉っぽさがなくなったら牛乳を加えてよく混ぜる。
- ⑧再び火をつけて、トロミがつくまで木べらで混ぜる。
- ⑨①の海老とミニトマトを加え、海老に火が通ったら耐熱容器にいれ、ピザ用チーズを散らしてオーブントースターで6〜7分、チーズに焼き色がつくまで焼く。
- ⑩バジルを飾る。

夏野菜のテリーヌ



- ・アガーは海藻から作られた寒天入りのゼリーの素です。夏場でも常温では溶け出しません。ダマになりやすいので、液体を混ぜながら少しずつ加え、均一に混ぜてから加熱します。

アレンジ

- ・ゼラチンで固める時は、野菜を先の下茹でし、ゼラチン液は別に作って流し入れます。
- ・断面を想像しながら色とりどりの野菜を寄せて、夏の食卓を涼やかに演出してみましょう。
- ・ハムやチーズ、うずら卵、ササミ、スモークサーモン、枝豆、コーン、茄子、胡瓜、長芋、ブロッコリーなどを使っても出来ます。

●材料 (牛乳1ℓパック1本分)

- | | | | | |
|--------------|------|---------------|-------------|----------|
| オクラ…………… | 8本 | A | アガー…………… | 2袋 (10g) |
| パプリカ (赤) …… | 1/2個 | | (又はゼラチン) | |
| ズッキーニ (黄) …… | 1/2本 | B | 固形コンソメ…………… | 1個 |
| アスパラ…………… | 6本 | | 水…………… | 500cc |
| カニカマ…………… | 10本 | ケチャップ…………… | 大きじ1 | |
| アボカド…………… | 1個 | マヨネーズ…………… | 大きじ1 | |
| | | イタリアンパセリ…………… | 適量 | |
| | | 牛乳パック…………… | 2個 | |

●作り方

- ①オクラはヘタと先端を切り取り、塩でもんで産毛を取る。
- ②パプリカ、ズッキーニ、アボカドは5mm〜1cm角の棒状に切る。
- ③アスパラは牛乳パックに入る長さに切る。
- ④鍋にAを入れ、よく混ぜてから火にかけて沸騰させ、オクラ、パプリカ、ズッキーニをいれ、2分茹でる。
- ⑤④の鍋にアスパラを最後に加え、1分茹で火を止める。
- ⑥牛乳パックの上部注ぎ口部分と横1面辺を切り取ったものを2個作り、重ね合わせて、つなぎ目をテープでしっかりとめて長方形の箱を作る。
- ⑦⑥の型にオクラ、パプリカ、ズッキーニ、アスパラ、カニカマ、アボカドの順に並べて重ね入れ、煮汁を注ぎ表面にラップをかぶせる。
- ⑧粗熱が取れたら冷蔵庫でしっかりと冷やし固める。
- ⑨牛乳パックから出して、好みの大きさに切り分ける。
- ⑩皿に盛り、Bを混ぜ合わせたソースとイタリアンパセリを添える。

理事会情報 (6月30日開催)

【協議事項】

- | | |
|---|-------------------------|
| ①令和2年度補助事業の実施について (新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事業) | ⑤組合と理事との取引 (契約) の承認について |
| ②第6事業年度業務報告書について | ⑥系統団体への常勤役員の就任について |
| ③ディスクロージャー誌2020について | ⑦確定給付企業年金規約の一部改正について |
| ④やすぎ地区本部自動車課職員の不祥事にかかる再発防止策の策定ならびに島根県への報告について | ⑧地区本部職員就業規則の一部改正について |
| | ⑨理事の個別役員報酬額の決定について |
| | ⑩執行役員の個別報酬額の決定について |
| | ⑪重要な就業規則制裁条項の適用について |
- (紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

【編集後記】コロナ感染拡大防止対策を考慮した今年の総代会。例年は満席の会場も今年は書面での決議を推奨し本人出席が少ない上、席は間隔がとっており、会場は閑散とした様子でした。しかし議案については例年通り熱い質疑応答があり、私はその熱意に胸が熱くなりました。皆様、お疲れ様でした。(木村)